



CHAPTER 7

プレゼンス グループの設定

Cisco Unified Communications Manager の管理ページでプレゼンスを設定すると、関係するユーザ（ウォッチャーと呼ばれます）が、電話番号または SIP URI（プレゼンス エンティティ）のリアルタイム ステータスをウォッチャーのデバイスから監視できるようになります。

プレゼンス グループを使用してウォッチャーがどの対象を監視できるかは、Cisco Unified Communications Manager が制御します。プレゼンス グループは、ウォッチャー、およびグループ内のウォッチャーが監視できる対象を保持しています。あるグループに含まれているウォッチャーが他のグループ内の電話番号を監視できるようにするには、権限の設定値を指定して、プレゼンス要求を許可またはブロック（拒否）します。プレゼンス許可が作用するのは、対象のステータスを監視する権限をウォッチャーが持つことを必須としているプレゼンス グループです。

プレゼンス グループを設定したら、Cisco Unified Communications Manager の管理ページで次の項目にプレゼンス グループを適用します。

- 電話番号：ステータスの監視対象となるプレゼンス エンティティ
- SIP トランク：ウォッチャー
- SIP を実行している電話機：ウォッチャー
- Skinny Call Control Protocol (SCCP) を実行している電話機：ウォッチャー
- アプリケーション ユーザ：ウォッチャー
- エンドユーザ：ウォッチャー

プレゼンス グループの設定の詳細については、『Cisco Unified Communications Manager 機能およびサービス ガイド』の「[プレゼンス](#)」の章を参照してください。

